

# 第2回 豊岡市中学校部活動の在り方検討委員会

令和7年2月6日(木)

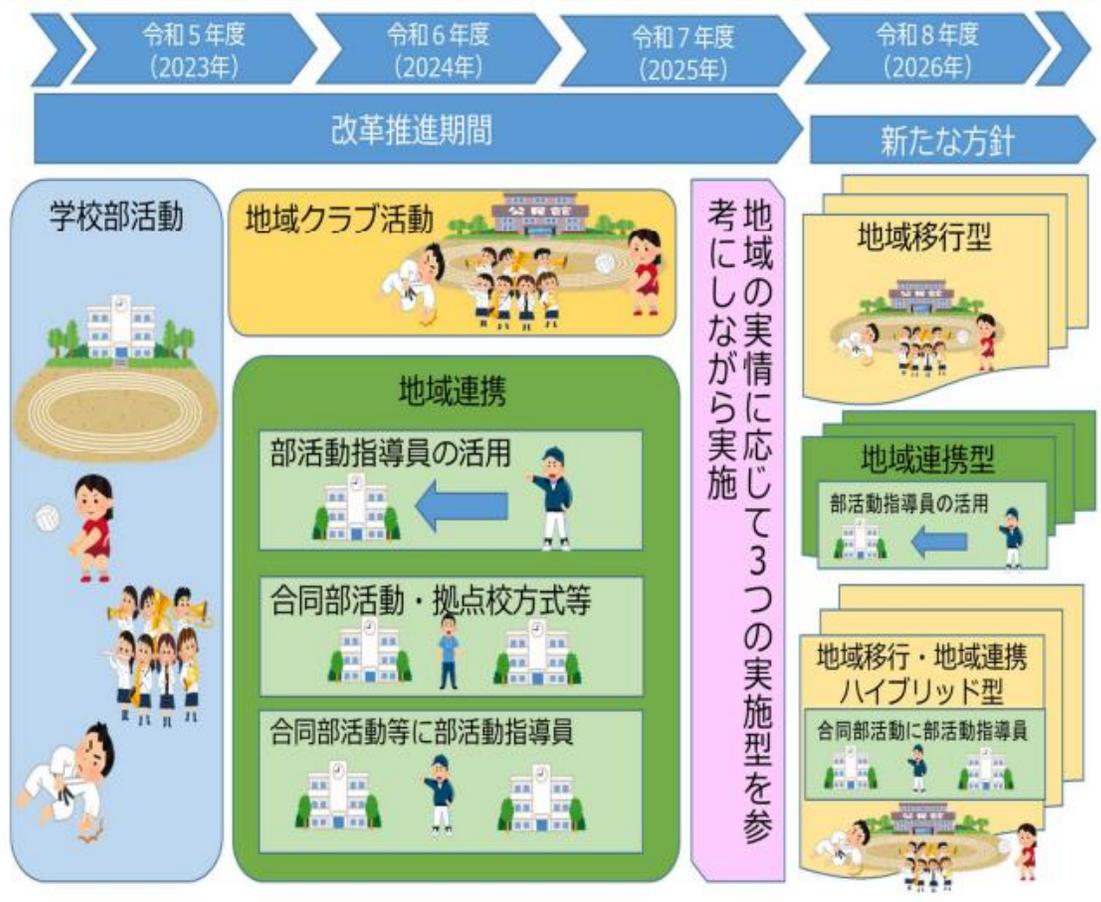
豊岡市役所 豊岡稽古堂 交流室3-1

豊岡市教育委員会・豊岡市文化・スポーツ振興課

# 報告事項

## (1) 国と県の動向について

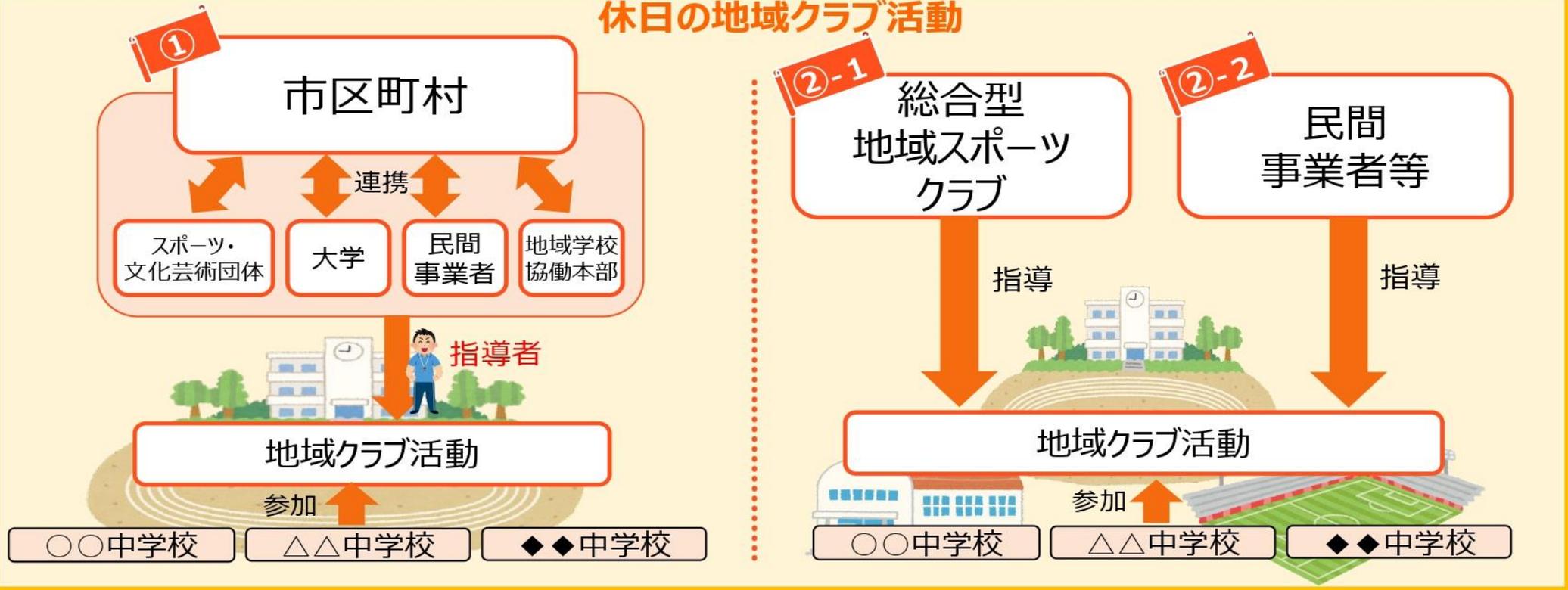
- 1 「地域移行」の名称を「地域**展開**」に変更
  - ①学校内で運営されてきた活動を広く地域に開き、地域全体で支えていく。
  - ②新たな価値を創出し、より豊かで幅広い活動を可能とする。  
(マルチスポーツ、スポーツと文化芸術の融合、レクリエーション的な活動等を含む)
  
- 2 令和5～7年度:改革推進期間  
令和8～10年度:改革実行期間(前期)    11～13年度:改革実行期間(後期)
  - \* 休日は、令和13年度までに、原則、全ての学校部活動で地域展開の実現をめざす。
  - \* 平日は、改革を推進。地方公共団体において地域の実情等に応じた取組を進める。
  
- 3 地方自治体において、専門部署の設置やコーディネーターの配置等、適切な推進体制を整備することが重要。



令和5～7年度に各市町の課題を踏まえた地域移行の検討を進め、令和8年度から以下のとおり実施することを目標とする。

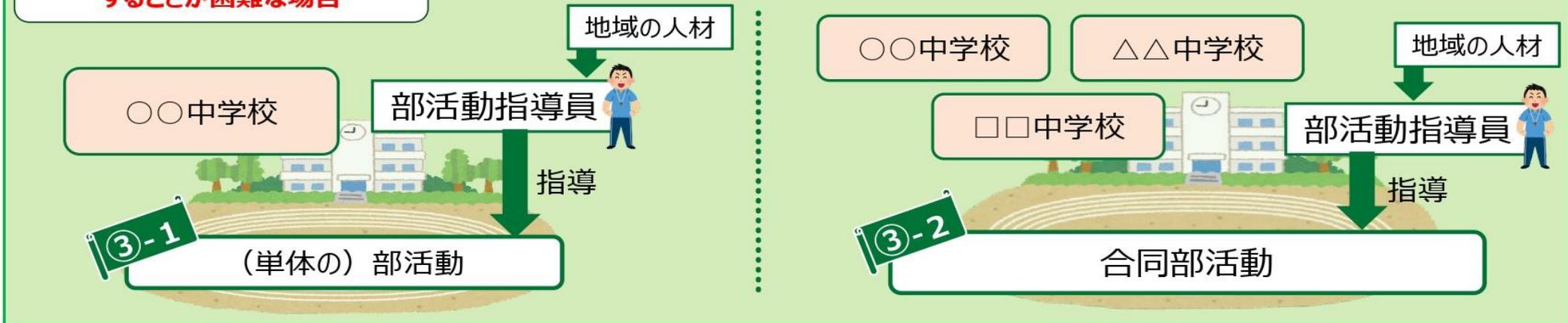
- 各市町は、地域・学校の実態に応じて、「地域移行型」「地域連携型」「地域移行・地域連携ハイブリッド型」の3つを参考にしながら、中学生の持続可能な活動機会の確保をめざす。
- 各市町組合は、休日の部活動において、兼職兼業等により指導を望む場合を除き、原則、教職員が従事しなくてもよい環境づくりをめざす。

### 休日の地域クラブ活動



### 学校部活動の地域連携

※直ちに①②のような体制を整備することが困難な場合



# 3つの型のイメージ

区分	地域移行型	地域連携型	地域連携・地域移行 ハイブリッド型
中心 的な 運営 ・ 実施 主体	<p>既存団体活用方式</p> <p>A 総合型地域スポーツクラブ・ スポーツ少年団</p> <p>B クラブチーム・楽団・ 民間スポーツクラブ</p> <p>C 企業・民間事業者・大学</p>	<p>A 部活動指導員配置方式</p> <p>B 合同部活動・拠点校方式</p>	<p>地域移行・地域連携</p> <p>A 種目別ハイブリッド型</p> <p>各市町組合単位 各学校単位</p>
	<p>団体創設方式</p> <p>D 行政・スポーツ協会・競技団・ 文化芸術団体</p> <p>E 保護者会・同窓会</p>	<p>C 市町組合連携方式</p> <p>D 高校・大学連携方式</p>	<p>地域移行・地域連携</p> <p>B エリア別ハイブリッド型</p> <p>各地区・エリア単位</p>

# 県・市町・学校の主な役割

主体	主な役割	
国	<p>中学校部活動における地域との着実な連携を実施するため、地域におけるスポーツ・芸術文化環境を整備し、子供たちがそれぞれに適した環境で活動に親しめる社会の構築に必要な制度設計の推進</p>	
県	<p>○国の実証事業等を活用した市町組合等への助言・支援</p>	
市町組合	<p>○部活動地域移行推進委員会の設置 ○部活動地域移行推進協議会の設置</p>	<p>○各地区協議会を通して各市町組合への助言・支援</p>
学校	<p>○協議会の設置、実証事業の実施 ・ニーズや課題の把握、方針決定 ・推進計画の策定、情報発信</p>	<p>○指導者・運営団体等の確保 ・競技団体やスポーツクラブなど、運営団体や実施主体との調整</p>
	<p>○各市町組合における協議会への参画 ・ニーズや課題の把握 ・協議会への情報提供</p>	<p>○部活動在り方検討委員会等の設置 ・本校の現状を踏まえた部活動等の在り方検討の推進</p>

## 報告事項

(2) 但馬地区部活動地域移行連絡協議会  
について

## 但馬4市町の状況(R6年秋)

- 養父市 地域展開に向けた実証事業（ダンス・剣道・吹奏楽・天文）  
部活動指導員の配置 10名  
地域の運動・文化芸術活動への参加費支援(22,000円/年)
- 朝来市 部活動指導員の配置 2名  
合同練習会の実施(市のモデル事業として)
- 香美町 推進協議会で、方向性について検討
- 新温泉町 あり方検討委員会の実施  
中学校部活動の地域移行講演会の実施  
合同練習会の実施(町のモデル事業として)

# 協議事項

学校部活動の地域連携・地域移行に向けた今年度の取組状況について

## R6年 中学校部活動指導員 人材バンク登録者（1月末現在）

### 運 動 部(17名)

	種 目	人数等
1	陸上競技	3名(男性2、女性1)
2	卓 球	2名(男性1、女性1)
3	バレーボール	2名(男性2)
4	サ ッ カ ー	3名(男性3)
5	剣 道	1名(男性)
6	ボ ー ト	4名(男性4)
7	野 球	2名(男性2)

### 文 化 部(8名)

	種 目	人数等
1	合 唱	2名(男性1、女性1)
2	吹 奏 楽	5名(男性1、女性4)
3	美 術	1名(男性)

## R6年 中学校部活動指導員（1月末現在）

## 運 動 部(12名)

	学 校	部 活 動	指 導 員
1	豊岡南中	陸 上 部	特別支援教育支援員
2		サッカー部(2名)	地域住民(2名)
3	豊岡北中	サッカー部	地域住民
4		陸 上 部	特別支援教育支援員
5	城崎中	バレーボール部	特別支援教育支援員
6		ボート部(4名)	ローイング協会(4名)
7		陸 上 部	特別支援教育支援員
8	但東中	剣 道 部	地域住民

## 文 化 部(7名)

	学 校	部 活 動	指 導 員
1	豊岡南中	合 唱 部	教員OB
2		吹奏楽部	ピアニスト
3	豊岡北中	吹奏楽部	フルート奏者
4		吹奏楽部	県職員
5	竹野中	吹奏楽部	フルート奏者
6	日高西中	吹奏楽部	吹奏楽団
7	但東中	吹奏楽部	特別支援教育支援員

## 部活動指導員に対する研修

### 動画視聴による研修(10～30分の動画)

#### (独)教職員支援機構が運営する研修プラットフォームの活用

- ・重大事故発生時の対応
- ・保護者との関係づくり
- ・スクール・コンプライアンス  
(公務員倫理・服務、セクハラ・体罰の防止)

日本スポーツ振興センター 熱中症予防



## 地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

### <取組内容>

- 関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
- 指導者の質の保障・量の確保
- 関係団体・分野との連携強化
- 面的・広域的な取組
- 内容の充実
- 参加費用負担の支援等
- 学校施設の活用等

**※養父市から今年度の取組について**

	令和5年度 4月～9月	令和5年度 10月～3月	令和6年度 4月～9月	令和6年度 10月～3月	令和7年度 4月～9月	令和7年度 10月～3月	令和8年度 4月～9月	
	休日における学校部活動の 地域連携・地域移行について検討		人材バンクからの部活動指導員の配置 休日における地域連携の活性化		休日における地域移行の模索		平日における地域連 携・地域移行につい て検討	
文化・教育委員 スポーツ振興課	部活動の在り方 検討委員会 (第1回) ・情報共有 ・課題収集	部活動の在り方 検討委員会 (第2～4回) ・課題収集 ・改善に向けた 協議 ・方針決定	部活動の在り方 検討委員会 (7月) ・部活動指導員 の配置、活動 状況等	部活動の在り方 検討委員会 (12月～2月) ・地域連携、地 域移行の方向 性、進捗状況	部活動の在り方 検討委員会 ・部活動指導員 の配置、活動 状況等	部活動の在り方 検討委員会 ・地域連携、地 域移行の方向 性、進捗状況	部活動の在り方 検討委員会 ・地域移行の 方向性等	
	部活動指導員 人材バンク 立ち上げ準備		部活動指導員人材バンクの運営					
						研修会・講習会の準備・推進		
						地域移行に向けた関係団体への説明、働きかけ		
						実証事業の準備・推進		
学校	生徒 アンケート	部活動指導員 配置の検討		部活動指導員 配置の効果及び 次年度に向けた 検証		部活動指導員 配置の効果及び 次年度に向けた 検証		
関係団体	部活動指導員人材バンクの周知、協力						受入れ団体 調査	実証事業実施